

1 6—172

(表紙)

薩州武家鏡

2 (白紙)

松平薩摩宰相殿
御家來衆荒増書付
御上覽有之旨被仰出候
ニ付此方家來共
先年より久敷從
琉球國在國不致
候ニ付薩州荒増
高書之写左之通り

御座候
四十弐万石
種ヶ島彈正
居城種ヶ島外
城數六城陣家
十六ヶ所、右何れも
彈正氏族之者共
相守罷在候、但し
當時琉球
廿四万石

4

東
市
南
西
市
南
南
同
島津内膳
町田右近
十弐万石
嶋津左京
十弐万石
嶋津山城
十弐万石
嶋津右京
同
十弐万石

5

東
市
南
西
市
南
南
同
嶋津右京
同
十弐万石

北

島津内記

右者薩州四天王

ニ而鹿児嶋之四方テ

守護人

拾三万石

町田勘之丞

九万石

島津図書

右兩人者七年替り

江戸表テ相詰メ罷在候

八万石

新納主水正

六万石

佐野隼人

右組之内壹万石より

三千石迄之者一組

ニシテ拾五人宛五百石

以上之者在之候

五万石

島津下野

三万石

同 外記

三万石

同 茂五郎

三万石

同 土佐

三万石

大友荒次郎

三万石

伊勢帶刀

右六人之内五百石より

ニ而千武百石迄一組

百人宛有之候

八万石

7

6

2

鳴津甚左衛門

一万石

同 主水

右両人之内五十人宛

壱組ニシテ千五百石より

式千石迄之者

江戸屋敷四ヶ所

勤番ニ御座候

但親替り之者者除之

島津家大口分

六万石

鳴津石見

六万石

三好大膳

六万石

朽木信濃

六万石

高井伊織

六万石

内藤和四郎

六万石

大多与三郎

六万石

海老源造

三万五千石

番代市左衛門

五万石

松平玄蕃

五万石

伊藤勘助

五万石

白川外記

五万石

坂井八造

9

8

3

10	三万石 島津市右衛門
9	三万石 伊田李
8	三万石 新納長門
7	三万石 坂井角三郎
6	三万石 矢野出羽
5	三万石 白藤上野
4	三万石 武万七千石
3	三万石 八木甚助
2	三万石 武万七千石 渡辺当助
1	三万石 曾我修理
0	三万石 菊地但馬
1	三万石 伊藤但馬
2	三万石 武万五千石
3	三万石 内藤順八
4	三万石 武万五千石
5	三万石 藤星図書
6	三万石 武万五千石
7	三万石 熊谷遠江
8	三万石 武万石
9	三万石 三好田半助
10	三万石 一万四千石
11	三万石 島津新九郎
12	三万石 一万五千石
13	三万石 大石武左衛門

1	右三拾三人者國元より	一万三千石
2	勤番之者御座候	秋月大膳
	七万石	一万三千石
	琉球大主武帝本殿	島津藏之助
	罷在候	一万石
	琉球之城二ノ丸南殿	
	之培 _ニ 城代別 _ニ 差	
	置、琉球七ヶ島浦	
	嶋等知仕罷在候	
	琉球王城之守護代	
	島津美作	
	右之外拾ヶ所陣屋七ヶ所	
	右守護之者左之通	
1	三万六千石	
3	嶋津金次郎	
	三万五千石	
	同 五郎八	
	三万三千石	
	同 主計	
	三万石	
	同 兵庫	
	三万石	
	同 大学	
	三万石	
	同 文太郎	
	武万三千石	
	同 金三郎	
	武万石	

同 城助
一万五千石
大友三五郎

1
4

一万四千石
大友芳五郎
一万四千石
矢野内藏
一万四千石
落合惣八郎
一万三千石
嶋津弥右衛門

一万武千石
町田筑後

一万武千石
大内三七

一万千石
島津喜助

一万千石
秋月糸之助

1
5

右拾七人之者琉球
城代守護人之外ニ
陣屋罷在候、琉球陣屋

罷在候もの

右之通

三万石

松平宗十郎

壹万石
島津忠三郎

壹万石

同 源之助
壹万石

同 貞三郎
壹万石

同 宗之助
壹万石

壹万石

同 八十郎

壹万石

嶋津金助

九千五百石

同 茂左衛門

九千五百石

熊谷要助

九千五百石

酒井重助

八千五百石

内藤助左衛門

八千五百石

楳木次郎助

八千五百石

島津監物

八千五百石

町田宗十郎

八千五百石

三好三右衛門

八千三百石

色川重郎左衛門

八千三百石

海老門助

八千式百石

酒井七郎

七千石

嶋津左右衛門

七千石

同 忠左衛門

千三百石

同 □藏

三千石

新納壹岐

千八百石

伊藤多門

右廿三人之義者琉球
之陣家廿七ヶ所ニ罷在候
七島之もの御座候

18

諸役人之數者難分

候事

一 近習役 十七人

一 九千石より之もの 番頭 九人

一 七千石より之もの 鉄鉋奉行 八人

一 三千石より之もの 弓大將 武十人

一 大目附 十六人 武千石より之者

一 使番 十四人 八百石より之者

19

小姓人 三十人

五百石より之者

大小姓 十五人

四百石より之者

中小姓 十五人

四百石より之もの

小納戸 武十人

四百石より七百石迄

寺社奉行 四人

四百石より之もの

評定奉行 六人

武百石より之もの

勘定奉行 九人

八百石より武千石迄

浜島普請奉行 三人

20

千四百石

他方勘定奉行 百人
千石以上者

船手大将 廿人
千石以上之者

広間番 三十人
四百石より五百石迄

腰之者奉行 八人
千石以上

町奉行 八人
七百石

小姓役 八人
三百石

使者役 廿人
七百石より八百石迄

奏者番 廿人
四百石より五百石迄

与力 五百人
百六十石以上之者

飲仕役人 廿人
五百石

目附 武十人
武百石三百石迄

医師 武十人
武百石より三百石迄

右之外鉄砲大将武
勇者武百石以上之

者壹万人余御座候
薩州大隅日向

三ヶ国合石高
七十七万八千石余

右三ヶ国^者琉球七島ヲ
七十七万八千石余

21

目附 武十人

与力 五百人

百六十石以上之者

飲仕役人 廿人

五百石

右之外鉄砲大将武
勇者武百石以上之者壹万人余御座候
薩州大隅日向三ヶ国合石高
七十七万八千石余

22

合テ

九百八拾万石余	右之通御座候	
島津家十將之事	琉球之城主	
四拾七万八千石	島津大内藏	
三拾七万石	同 兵庫	
三拾万石	同 監物	
三拾万石	同 民部	
三拾万石	同 大學	
武十八万石	鳴津外記	23
武十八万石	同 宮内	
武十五万石	同 左馬之助	
武十武万石	同 形部	
右者鳴津家二相続 人無之節者此十將		
軍家より致相続候		
右十家之宗高		
三百萬式千石		
琉球生嶋 十六万石		
城主 鈴木市正		
同荒口嶋 十五万石		
城主 同 弹一		
同 廿一万石		24
要ヶ城主 木村長門		
同 武十万石		

野浦城主	後藤又七郎
同	武十六万石
吾口尤松弾	春田左仲
平淨城主	
同	武十六万石
出夕二下	福嶋正一
彈城主	
右六城主 ^者	琉球国
御客大名之事	
九州	三十七万五千石
新納武藏守	
廿五万石	
種ヶ嶋之国	種ヶ嶋大膳
琉球寄嶋	烟勘解由
同	廿三万石
十六嶋	秋月左門尉
同	五万石
西口師	伊集院大学頭
同	七万石
十口嶋	佐野帶刀
右城數合テ	
陣家數合	
三百四十八ヶ所	
渡海船大小共 ^二 合	
九万五千三百余艘	
右之通御上覽 ^二 被為入候事	
文久弐年	
戊春	

25